

令和3年 年頭のご挨拶

札幌市長 秋元克広

年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

札幌建設業協会の皆様におかれましては、日頃より本市のまちづくりに多大なるお力添えをいただいておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立という、難しい対応を求められた一年でありました。

皆様には、市民の安全・安心で快適な生活を維持するため、建設現場での感染防止対策にご協力いただきながら、引き続き社会基盤の整備や維持管理等を担っていただきました。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。併せて、多くの建設企業の皆様からいただいた寄付金や物資など、多大なご支援に対しましても、心よりお礼申し上げます。

さて今年には、延期となった「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催され、札幌ではオリンピック競技の男子・女子サッカー、マラソン・競歩が行われます。大会の成功に向け、感染拡大の防止対策を徹底するなど関係機関とともに万全の態勢を整えてまいります。また、2030年の冬季オリンピック・パラリンピックの招致に向け、さらなる機運醸成を図るとともに、大会開催を見据え、公共施設などのバリアフリー化にも取り組んでまいります。

札幌の顔である都心においては、2030年度に予定されている北海道新幹線の札幌延伸を見据えて、札幌駅バスターミナルの再整備や再開発の推進、広域的な交通ネットワークの形成に向けた創成川通の機能強化など、都市のリニューアルに向けた取組を着実に進めてまいります。

また、近年、建設産業が直面する人材確保・育成等の課題につきましては、建設業界の皆様からご意見をいただきながら昨年5月に策定した、「さっぽろ建設産業活性化プラン」において、今後の取組の指針をお示しさせていただきました。

このプランに基づき、札幌市では、行政として制度面での環境整備を進めているところであり、引き続き、建設産業の将来にわたる体制維持に向け、建設業界と市が課題や目標を共有し、両輪となって取組を進めてまいりたいと考えておりますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

今もなお、新型コロナウイルス感染拡大の脅威は続いておりますが、今後も、万全の検査・医療体制を確保し、感染症対策と経済活性化の両立を図りながら、皆様と一丸となってこの未曾有の危機を乗り越えてまいりたいと考えておりますので、お力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、札幌建設業協会の益々のご発展、並びに皆様の今年一年のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

令和3年1月4日